

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

広島アルミニウム工業株式会社 本地工場

(2) 事業所の所在地

広島県山県郡北広島町新都227番-147

(3) 業種

アルミニウム・同合金ダイカスト製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成30年度を基準年度とし、令和2年度から令和6年度までの5年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： **内製高(百万円)**

温室効果ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成30年度	令和6年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成 5年度	平成 6年度
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>	5.00	4.73 5.4	3.84 23.2	4.73 5.3	3.95 21.0	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	5.00	4.73 5.4	3.84 23.2	4.73 5.3	3.95 21.0	100.0	100.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	2.06	1.95 5.3	1.95 5.4	1.806 12.3	1.948 5.4	100.0	100.0
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	不良対策によるエネルギー使用量の低減		生産に付随する電気、LNG、圧縮空気の使用量自体を最小限にする。
2	圧縮空気の製造効率の高効率化		エアーコンプレッサー吸入温度低下改善による圧縮効率向上させる。
3	モーター設備のインバーター制御化		加工機油圧ポンプをインバータタイプへ更新して電力削減させる。 クーラントポンプのインバータ化による電力削減させる
4	トランスの鉄損低減		高効率トランスへの置換

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。